

豊平川

魚種が豊富で、河岸が広い地点です

地点/ 北13条大橋(東区雁来町)

川幅/ 22m 水深/ 30~85cm

魚種/ カワヤツメ、サケ、サクラマス(ヤマメ)等

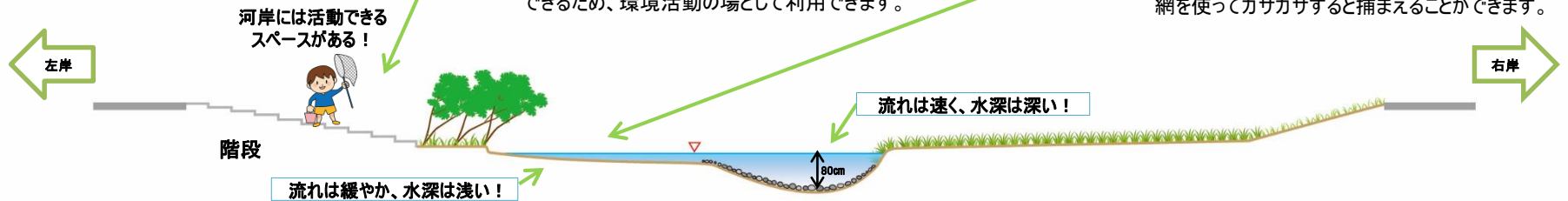
総合評価/ ★★★(適している)



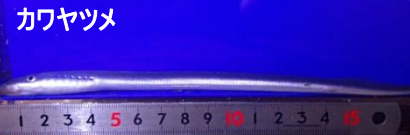
川に繋がる階段状の護岸は広く、川へ容易にアプローチできるため、環境活動の場として利用できます。



植物の根元に、魚が生息しています。網を使ってガサガサすると捕まえることができます。



生息している魚

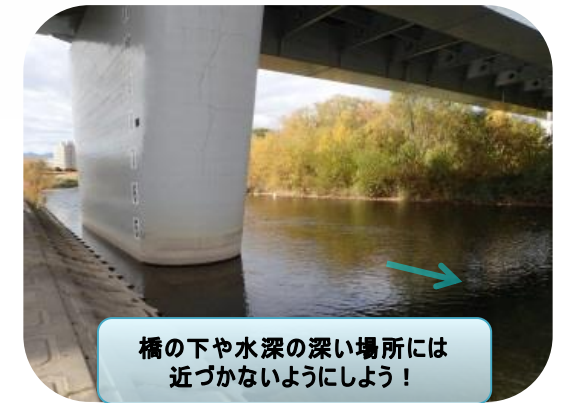


豊平川は、川幅が広く、早瀬、平瀬、淵といった様々な環境があるので、多くの水生生物にとって良い生息環境になっています。

カワヤツメは河岸付近に溜まる砂の中に、サクラマス(ヤマメ)等は河岸の深く掘れた箇所や植物の根元に生息しています。

種和名	生活史	重要種
		札幌市版レッドリスト2016
カワヤツメ	河川と海とを行き来する種	近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種
ウグイ属の一種*	種を特定することができないため、生活史は不明	
フクドジョウ	一生を淡水で生活する種	
サケ	河川と海とを行き来する種	
サクラマス(ヤマメ)	河川と海とを行き来する種	保護に留意すべき種
シマウキゴリ	河川と海とを行き来する種	

*:ウグイ属の一種は、幼魚のため種を特定することができませんでした。ジュウサンウグイ、エソウグイ、ウグイの可能性がります。



橋の下や水深の深い場所には近づかないようにしましょう!

環境教育の場としての評価

広さ	安全性	水辺環境	魚種数	魚類個体数	総合
★★★★	★★	★★★★	★★★★	★★★★★	★★★
整備されており、活動しやすい	橋脚の淵等、水深が深く、流れの速い箇所がある	街中を流れる河川であり、寄洲等にゴミがある	6種類	42個体	適している

評価理由

橋脚の淵等、水深が深く、流れが速い箇所があるが、河岸は広く、整備されており、活動しやすい地点です。